

大阪・関西万博 シグネチャーパビリオン

「いのちの遊び場 クラゲ館」への協賛が決定！



©steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects All Rights Reserved

株式会社 NKB（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：外谷敬之）は、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の中島さち子テーマ事業プロデューサーが担当する「いのちの遊び場 クラゲ館」にサブライヤーとして協賛することが決まりました。

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現する上で重要な取り組みである、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の中で、「いのちの遊び場 クラゲ館」（テーマ：いのちを高める）では、遊びや学び、スポーツや芸術を通して、生きる喜びや楽しさを感じ、ともにいのちを高めていく共創の場を創出します。

当社は、中島さち子テーマ事業プロデューサーが手掛けるシグネチャーアイベント「世界遊び・学びサミット」（2025年8月6日（水）～10日（日）催事会場 EXPO メッセ「WASSE」で開催）の全体運営を担い、様々な団体が国や立場、世代を超えて未来の遊びや学びについて多角的に語り表現し合う場を中島さち子プロデューサーと共に創ってまいります。

「いのち輝く未来社会」を目指す大阪・関西万博のテーマは、『誰一人取り残さない』という誓いのもと、国連で採択された SDGs（持続可能な開発目標）の理念と深く響き合っています。当社もこの理念を共有し、協賛活動を通じて SDGs の達成に向けた取り組みを一層強化してまいります。また、持続可能なビジネスモデルの構築に注力し、2030年のSDGs達成目標に向け、多くのステークホルダーと手を携えながら、社会や環境にポジティブな変革をもたらすことを目指しています。

【シグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」とは】

2025 年に開催される大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。本テーマを象徴するテーマ事業「シグネチャープロジェクト」の一つが、中島さち子プロデューサーのシグネチャーパビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」（テーマ：いのちを高める）であり、クラゲ館の設計は、建築家の小堀哲夫氏です。クラゲ館は、さまざまな五感の遊びやいのちの根っここの旅を体験することができ、多様な人の出会いが生まれる場です。日々ワークショップも開催する予定です。中島さち子プロデューサーのテーマ「いのちを高める」は、クラゲ館のみならず、万人万物の創造性の民主化を目指して、会期前から会期後までクラゲプロジェクトとしてさまざまな活動や催事を仕掛けていきます。

■世界遊び・学びサミット 基本情報

名 称 : 世界遊び・学びサミット

開催日 : 2025 年 8 月 6 日（水）～10 日（日）の 5 日間

会 場 : 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）EXPO メッセ「WASSE」

共通哲学 : 「多様ないのちが、自分らしくワクワク輝く生成的な協奏の場を創る」

参加団体 : 株式会社 steAm、公益財団法人日本ペア碁協会、公益社団法人発明協会、

学校法人立命館、ぴあ株式会社、「体験の機会の場」研究機構 ※参加団体は 2025 年 1 月時点

主 催 : 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

運 営 : 株式会社 NKB

■中島さち子プロデューサー

STEAM 教育家・音楽家・数学研究者。

1996 年、国際数学オリンピックにて日本人女性初の金メダルを獲得。

大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー（テーマ：いのちを高める）。

内閣府 STEM Girls Ambassador。（株）steAm 代表取締役、（一社）steAm BAND 代表理事。資生堂のブランド「クレ・ド・ポー ボーテ」による Power of Radiance Awards 2025 受賞。



＜会社概要＞

社名 : 株式会社 NKB

代表取締役社長 : 外谷敬之

所在地 : 東京都千代田区有楽町 1-1-3 東京宝塚ビル

創業 : 1948 年 2 月

事業内容 : 交通広告をはじめとする広告代理店業務、デジタルサイネージの設置、配信、管理
パブリックアートの企画、製作、管理

食と観光による地域活性化・地方創生事業 など